

2027 年国際園芸博覧会
神奈川県出展事業（D B 方式）
提案書評価基準

令和 6 年 10 月 11 日
神奈川県環境農政局総務室

目次

第1章 審査の概要.....	1
1 提案書審査基準の位置付け.....	1
2 基本的な考え方.....	1
3 審査全体の流れ.....	1
第2章 資格審査.....	3
1 応募資格の審査.....	3
第3章 基礎審査.....	3
1 基礎審査の内容.....	3
第4章 提案審査.....	3
1 提案審査の内容.....	3
2 提案審査の方法.....	4
(1) 提案審査項目.....	4
(2) 得点化の方法.....	6

第1章 審査の概要

1 提案書審査基準の位置付け

本提案書審査基準は、神奈川県（以下「県」という。）が2027年国際園芸博覧会神奈川県出展事業（DB方式）（以下「本事業」という。）の優先交渉権者を決定するにあたっての手順、方法、評価基準等を示したものである。

2 基本的な考え方

事業者の選定にあたっては、公募型プロポーザル方式により実施し、本事業の目的に最も合致した設計・施工・工事監理能力等を有する事業者を選定する。

本事業の実施にあたっては、対象施設の設計・施工に関する技術やノウハウが求められることから、審査においては、技術提案の審査に重きをおき、かつ価格提案も配慮した上で総合的に評価する。

3 審査全体の流れ

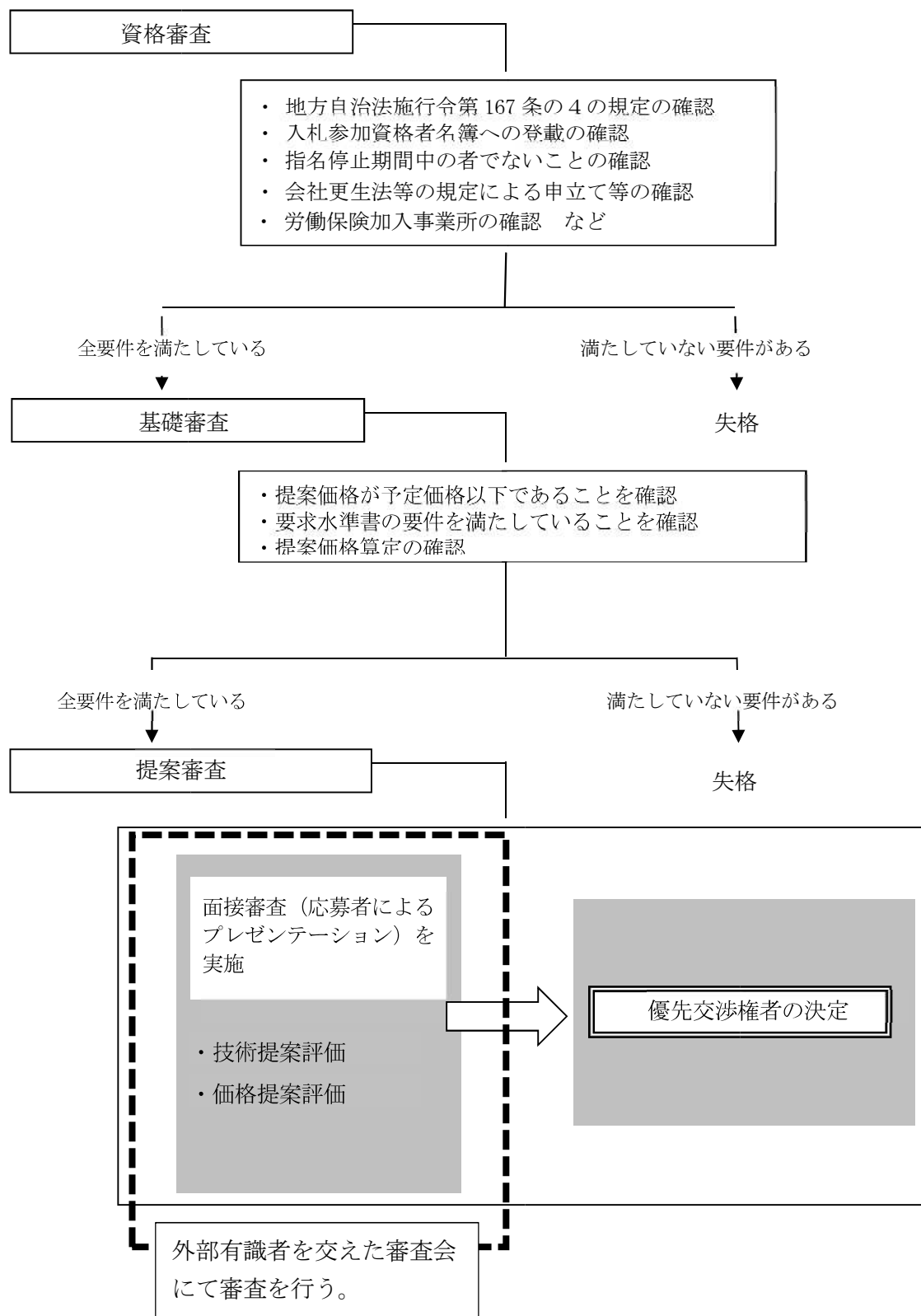
審査は、資格審査、基礎審査及び提案審査で構成し、次のとおり実施する。

はじめに資格審査による応募者の参加資格要件の確認を行い、資格審査を通過した応募者の提案内容を対象に、提案にあたっての前提条件を満たしていることを確認する基礎審査を実施する。これらの要件を満たしている応募者のみ提案審査を実施し、技術提案の内容及び価格提案を総合的に評価・採点し、その結果を踏まえ優先交渉権者を決定する。

資格審査		・参加資格要件を満たしていることを確認
基礎審査		・提案価格が予定価格以下であることを確認 ・要求水準書の要件を満たしていることを確認 ・提案価格算定の確認
提案審査	技術提案評価	・技術提案に関する得点化
	価格提案評価	・価格提案に関する得点化

なお、資格審査および基礎審査の結果は、提案審査の評価の算定に影響しないものとする。

< 審査の流れ >



第2章 資格審査

1 応募資格の審査

県は、「募集要項 第4章」に示す応募者の参加資格要件について、参加資格確認申請書等の参加資格審査に関する提出書類に基づき確認する。原則として資格不備の場合は、当該応募者を失格とする。

第3章 基礎審査

1 基礎審査の内容

県は、提案内容に関し、(1)から(3)の確認を行う。確認の結果、条件を満たしていない場合には失格とする。

- (1) 提案価格について、「予定価格」以下であることを確認する。
- (2) 提案書において提案されている内容のうち、要求水準書において定めている事項を対象に、それぞれについて業務要求水準を満たしているか否かを確認する。
- (3) 提案価格について、募集要項等で示す前提条件が正確に反映されているか、また、計算上の誤りがないかについて確認する。確認の結果、提案価格の算出方法に誤りがあることが明らかな場合は、内容を確認の上、応募者の意思により参加辞退を認める。

第4章 提案審査

1 提案審査の内容

県が設置した審査会は、技術提案と価格提案の内容について、(1)から(3)により評価を行う。

(1) 技術評価点

技術提案について、次項の「2 (1) 提案審査項目」に示す評価項目及び評価内容に基づき評価（採点）し、採点集計結果に基づき「技術評価点」を決定する。

(2) 価格評価点

価格提案について、提案価格を予め定める算定式に算入し「価格評価点」を決定する。

(3) 総合評価点

「技術評価点」、「価格評価点」の各得点を合計した「総合評価点」を踏まえ、優先交渉権者を決定する。

得点化にあたっては、次項の「2 (2) 得点化の方法」に記載する内容により行う。なお、県は、総合評価点が最も高い者が2人以上ある場合、提案価格の低い者を優先交渉権者として決定する。提案価格も同額の場合はくじ引きにより決定する。

2 提案審査の方法

(1) 提案審査項目

	審査項目		評価基準（評価の視点）	配点
	大項目	中項目及び小項目		80 点
技術評価点	1 実績に関する事項	(1) 設計に係る実績	元請けとして 1,500 m ² 以上の国際的なイベントや博覧会施設に係る設計又は総合プロデュース業務を行った実績がある。	2 点
		(2) 施工に係る実績	元請けとして国際的なイベントや博覧会施設等に係る施工業務を行った実績がある。	2 点
	2 事業計画全般にかかる事項	(1) 本事業への基本的な考え方		
		ア 目的及び理念に対する考え方	① 本事業の目的及び理念を考慮した上で事業者独自のノウハウやアイデアを取り入れた事業の実施方針及び計画について具体的な提案がある。 ② 事業全体の方針及び計画と整合のとれた設計、施工、工事監理、運営関係業務の個別計画について具体的な提案がある。	8 点
		イ 事業実施体制	応募者の各構成企業の役割分担、実施体制及び発注者との連絡体制等について具体的な提案がある。	2 点
		(2) 地球環境への配慮		
		環境保全及び環境負荷低減への配慮	① 周辺環境や脱炭素社会に配慮した取組や技術的工夫について具体的な提案がある。 ② 展示に係る資材等のリユース・リサイクルについて具体的な提案がある。	2 点
		(3) 地域経済への配慮		
		ア 神奈川県内の人材等の活用	県内企業を共同企業体の構成員とすること又は設計業務等の下請企業を県内企業から選定するなど、県内経済に貢献する具体的な提案がある。	4 点
		イ 神奈川県産木材等の活用	神奈川県産木材、県産花き、植木等を活かした具体的な提案がある。	4 点
	3 設計・施工・工程等に関する事項	(1) 意匠計画の考え方		
		ア 全体配置及び敷地内動線	① 本事業の目的を考慮した全体配置計画について具体的な提案がある。 ② 暑熱対策に配慮した観覧環境の整備について具体的な提案がある。 ③ 安全確保及び管理・運営段階を視野に入れた配置計画や動線計画について具体的な提案がある。	10 点
		イ ユニバーサルデザイン	子育て世代、高齢者、障がい者等、あらゆる来場者へ配慮した具体的な提案がある。	3 点

		(2) 展示・演出の考え方		
		ア 展示内容、演出	① 本事業のテーマ、ビジョンをわかりやすく伝えるためのシンボル展示について具体的な提案がある。 ② 多様な主体による展示について具体的な提案がある。 ③ 来場者を惹きつける変化に富んだ展示や魅力的な演出について具体的な提案がある。 ④ 農の景観を活用した魅力的な展示について具体的な提案がある。 ⑤ 夜間開園に適した魅力的な展示、演出について具体的な提案がある。	20点
		イ 造園・外構	① 維持・管理面に配慮した植栽計画について具体的な提案がある。 ② 会期を通して観賞に耐えうる良好な状態を維持するための具体的な提案がある。 ③ 表土の流出防止対策及び雨水排水計画について具体的な提案がある。	5点
		ウ 建築物	① 県産木材等を効果的に採用したデザインについて具体的な提案がある。 ② 園芸博のテーマに即したふさわしい形態について具体的な提案がある。	5点
		(3) 施工・工程に関する提案		
		ア 施工計画	地域特性や制約事項を考慮した施工計画、工事の安全計画、品質確保対策について具体的な提案がある。	2点
		イ 工程管理計画	本事業における工程計画、工程管理方法、工事監理方法、工期遅延リスクとその対応方法について具体的な提案がある。	3点
		(4) 防災安全計画の考え方		
		災害時等の施設安全性の確保	① 災害等に対する施設の安全性確保に関する提案 ② 避難計画に関する提案	2点
		(1) 全体運営		
4 運営関係業務に関する事項		ア 来場者の安全	来場者の安全・安心及び快適性を確保するための全体運営について具体的な提案がある。	2点
		イ 展示植物の調達	展示植物の安定した供給体制の構築について具体的な提案がある。	2点
		(2) スタッフの採用に関すること		

		ア 募集・選考	年齢、性別及び障がいの程度等に関わらず、幅広い募集・選考について具体的な提案がある。	1 点
		イ 人材育成・研修	運営スタッフやボランティアが展示植物の適切な維持管理についてのノウハウを学び、実践する仕組みの構築について具体的な提案がある。	1 点
価格評価点	費用の優位性	提案価格	提案価格を点数化して評価	20 点
	3. 総合評価点			100 点

(2) 得点化の方法

ア 技術評価点の得点化方法

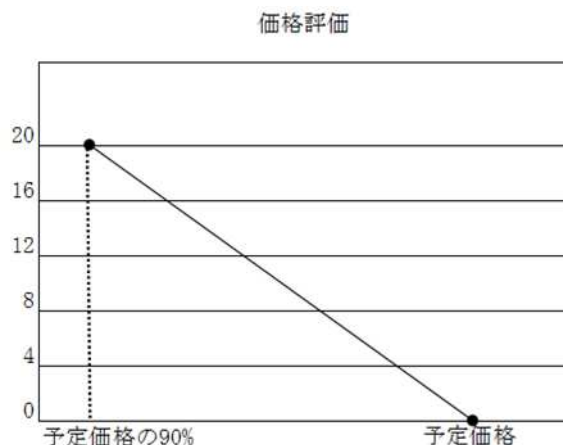
技術提案書については、審査会において評価項目について公正かつ厳正に評価を行い点数化する。少数点第三位は四捨五入する。

なお、技術項目の評価は、内容に応じて次に示す5段階評価で評価する。

評価内容		点数化の方法
A	当該項目に関して特に優れている	当該項目の配点 × 100%
B	当該項目に関して優れている	当該項目の配点 × 80%
C	当該項目に関してやや優れている	当該項目の配点 × 60%
D	当該項目に関して標準にやや及ばない	当該項目の配点 × 40%
E	当該項目に関して標準に及ばない	当該項目の配点 × 20%
F	当該項目に関して評価できる記載がない	当該項目の配点 × 0%

イ 価格評価点の得点化方法

価格提案の評価は、予定価格の90%に相当する提案を20点、予定価格と同額の提案を0点として、それらの中間の価格提案については直線補完により評価する。また、予定価格の90%を下回る提案があった場合においても、価格評価点は20点を上限とする。表記する得点は少数第三位までとする。



「価格評価点」＝ 価格配点（20 点）×

$\left\{ \frac{(\text{予定価格} - \text{提案金額})}{(\text{予定価格} - \text{予定価格の } 90\%)} \right\}$

ウ 総合評価点の算定方法

総合評価点の計算式は次のとおりとする。

「総合評価点」＝ 「技術評価点」 ＋ 「価格評価点」

本事業に関する問合せ先

神奈川県環境農政局農水産部農業振興課国際園芸博覧会推進グループ

〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通 1 電話 045-285-0339

URL: https://www.pref.kanagawa.jp/docs/f6k/2027_kokusaiengeihaku/proposal.html